

2005年12月21日

荒川区保健福祉部長 細川えみ子様

三河島保育園 父母会長 浦山貴代
給食問題対策委員 小泉民子、小野直美、
筑本知子

三河島保育園給食調理業務委託に関する要望

2005年10月26日に本園で開催された保護者説明会において、「来年4月より、本園において調理業務の民間業者委託及び非常勤栄養士の配置」を行なうことが初めて知らされました。その後、11月21日、12月21日に第二回目、第三回目の説明会が開催されましたが、アンケート調査でも回答者の半数近くの保護者がなおも不安や疑問を感じている状況です。

三河島保育園父母会は、第二回目の説明会直後に給食問題対策委員会を設置し、保護者の意見・要望の集約を行なって参りました。私たち保護者は、このまま不安を置き去りにして委託計画を推し進め、期限だからと「見切り発車」をする事態だけは是非とも避けていただきたいと考えております。

今までの説明から、今回の問題は、業者選定が重要な鍵になっているように思います。従って、利用者である保護者もそこに出来る限り参加させていただきたいと感じています。

つきましては、本件に関して以下のとおりの要望いたしますので、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. **仕様書について**：今まで三回の説明会及びアンケート調査での、数々の意見・要望が仕様書の作製にあたってどのように反映されているのか、具体的に示してください。また、委託業者との契約書（サンプル）や仕様書を、保護者にも公開して下さい。それなくしては、仕様書の内容が妥当なものであるか判断することができず、保護者が安心してサービスの提供を受けるための具体的な要望を出す事も出来ません。
2. **委託業者の選定について**：保護者の不安はどのような業者になるかに集中しているので、業者選定方式については、一般競争入札はやめて、方式を変更し、確実に安心、良質な業者が入るように工夫してください。また、保護者や第三者（有識者）の参加する業者選定委員会等を設置し、本当に安心して任せられる業者を選定できるようにしてください。
3. **調理業務委託の開始後について**：業務委託については複数年（3年）契約で実施していく計画とのことですが、委託開始後に予測できなかった事柄が起きる可能性もあり、実施内容が適切なものかどうかを随時チェックし、対策を検討する「検討委員会」を保護者および第三者の参加のもと、設置してください。できれば、最初の数年は「試行」として、臨機応変に契約方式や仕様書の内容見直し、また委託計画自体の再検討を行なうなどの取組みを行なってください。
4. **委託開始時期について**：12月末となった現時点の状況を考えると来年4月実施には無理があると思われまます。見切り発車をさげ、業務委託開始を延期とするようお願いいたします。

以上